



## 東京都自然公園利用ルール

東京都は、利用形態が多様化する自然公園で、各人がお互いに気持ちよく楽しむことができるように、マナーを示し、ルールを定めました。自然公園を利用する方は、マナーと併せてルールを守り、自然を満喫してください。

### 基本事項

- 1 自然公園は、貴重な自然が残された守るべき特別な空間です。一度壊された自然は、簡単に元には戻りません。自然を守り、後世に残していくことが、私たちの務めです。
- 2 自然公園の利用には、様々なリスクが伴います。落雷、落石、転落などの事態を想定し、自己責任のもと、計画・準備・装備・体調を万全にしましょう。
- 3 自然公園には、民有地が多く含まれています。土地所有者の善意を尊重しましょう。
- 4 東京都自然公園利用ルールは自然公園の保護と利用の状態・状況を踏まえ、適宜、見直しを図ります。

### 「東京都自然公園利用ルール」の適用範囲



- ① 秩父多摩甲斐国立公園 (東京都内)
- ② 明治の森高尾国立公園
- ③ 都立高尾陣場自然公園
- ④ ①から③までに接続する登山道 (東京都内)



### エリアアクセスマップ

お問い合わせ  
東京都環境局自然環境部  
緑環境課自然公園計画係  
〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1  
東京都庁第二本庁舎  
電話 03-5388-3507  
FAX 03-5388-1379  
印刷物登録：平成 27 年度登録番号 83 号  
環境資料第 27079 号



## 個人利用ルール

自然公園内で、誰もが気持ちよく自然に親しみ・楽しむことができるよう次のルールを守りましょう。

### 全ての方へ

- 1 ゴミは必ず持ち帰りましょう  
ごみのポイ捨ては、自然環境や景観、野生動物に影響を与えるおそれがあります。ごみは捨てずに、全て自宅まで持ち帰りましょう。
- 2 登山道を外れないようにしましょう  
踏みつけにより植生を傷めるおそれがあるので登山道などから外れないようにしましょう。
- 3 動植物、鉱物を大切にしましょう  
動植物や鉱物を採集・採取することは、貴重な自然資源を損うおそれがあるのでやめましょう。
- 4 野生動物にエサを与えたり、むやみに近づかないようにしましょう  
野生動物が人に慣れるなどの影響を及ぼすおそれがあります。また、野生動物を威嚇・驚かせるなどの行動は昼夜を問わずやめましょう。
- 5 自然の音を聞きましょう  
風や沢の音、小鳥のさえずりなど自然公園には自然の音があふれています。イヤホンなどで耳を塞がず周りの音を聞きましょう。落石事故や他の利用者との接触事故を防ぐことにもつながります。
- 6 山に入るときは行き先を知らせておきましょう  
家族や知人などに行き先を告げたり、登山計画書を提出しておくことで安心です。特に単独行動の際は心掛きましょう。
- 7 集団で行動するときは周りに気を配りましょう  
集団で行動する時は、施設の独占など他の利用者に迷惑にならないように気を配りましょう。基本的には、すれ違いや追い越しは少人数を優先にしましょう。
- 8 喫煙をするときは他の利用者に配慮しましょう  
多くの方がきれいな空気を求めて自然公園にきています。利用者が多い所での喫煙は避けるなど、他の利用者に配慮しましょう。また、吸い殻は捨てないようにしましょう。
- 9 登山道具使用の際は自然や施設を傷めないように注意しましょう  
ストックにはゴムキャップを付け、雪面以外でのアイゼンの使用を控えるなど、登山道をやさしく利用しましょう。
- 10 生態系に影響を与えるおそれがある動物を持ち込まないようにしましょう  
その地域に生息・生育していない動植物の侵入を防ぐために、自然公園区域内での動植物の放置はやめましょう。また、自然公園に入る前に靴や衣類に付いた泥や種子などを取り除きましょう。

### ペット同伴で訪れる方へ (犬、猫、その他の動物を連れて登山や観光をする方へ)

- 11 同伴する動物はしっかりと管理しましょう  
動物が苦手な人がいることを認識し、リードを使用する時は、リードを短く持ち、自分の脇を歩かせましょう。また、ペットの足や毛に付いた泥や種子は、生態系に影響を与えるおそれがあるため、持ち込まないように気を付けましょう。
- 12 病気のペットは同伴させないようにしましょう  
野生動物に影響を与えるおそれがあります。感染性のある病気のペットを自然公園内に連れて来ないようにしましょう。
- 13 フンの後始末は必ずしましょう  
野生動物に影響を与えるおそれがあり、また、衛生的にも好ましくないため、フンは飼い主が必ず持ち帰りましょう。

### トレイルランニングを楽しむ方へ (スポーツ、趣味で登山道などを走行する方へ)

- 14 追い越し・すれ違いのときは歩きましょう  
走りながらの追い越しは危険です。追い越し・すれ違いのときは、ひと声かけて、ゆっくり歩きましょう。また、相手に自分の存在を知らせるためクマよけの鈴などを利用しましょう。
- 15 混雑時は歩きましょう  
ゴールデンウィークや新緑シーズン、紅葉シーズンなどは、多くの利用者が混雑します。そのシーズンは歩行者と接触するおそれが高まるので歩きましょう。特に高尾山は年間を通じて大変混雑します。
- 16 登山道の路面状態が悪いときは歩きましょう  
登山道の路面に水たまりや霜柱などがある場合は、走行により登山道が荒廃しやすくなるので、歩きましょう。
- 17 高尾山の自然研究路1号路は歩きましょう  
高尾山は参拝者や通行車両も多いため、高尾山自然研究路1号路は歩きましょう。

### マウンテンバイクを楽しむ方へ (オフロードでの車両走行を目的とする方へ)

- 18 登山道は歩行を目的に整備されていることに留意しましょう  
自然公園内の登山道は、自然公園法の趣旨に基づき、徒歩利用に供される歩道として整備されています。マウンテンバイクは軽車両であるため、登山やハイキング利用が多い、明治の森高尾国立公園・都立高尾陣場自然公園内の登山道への乗り入れは控えるとともに、その他の地域でも行楽シーズンは避けましょう。
- 19 自然環境が脆弱な地域への乗り入れは控えましょう  
特別保護地区や第1種特別保護地区のような自然性の高い地域では、自然保護を優先するため、乗り入れは控えましょう。
- 20 原動機付き車両の乗り入れはやめましょう  
静寂を損なう上、登山道を痛めるので、レクリエーション目的での原動機付き車両の乗り入れはやめましょう。

